

【 臨床研究に関する情報の公開 】

糖尿病で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	糖尿病透析予防指導10年間におけるイベント発生の実態調査
2. 研究の対象者	2012年4月1日から2022年7月31日の間に、当院の糖尿病・内分泌代謝センターにおいて糖尿病の治療を受けられた方を対象としています
3. 研究期間	令和4年8月24日 ～ 令和5年1月30日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 栄養管理室 研究責任者：栄養管理室 國枝 加誉 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	糖尿病透析予防指導の目標は、透析導入の阻止および糖尿病性腎症の進展抑制を行うだけでなく糖尿病に関連する様々な合併症を予防し、患者さまの生活の質を維持することにあります。しかし、腎症の患者さまにおける各種イベント（透析導入や死亡など）の発生頻度は明らかではありません。そこで、患者さまの生活の質に影響を与えうる各種イベント発生の実態を調査することで、介入内容の質的向上に繋げることを目的としています。
6. 研究の方法	2012年4月～2022年7月の期間に当院で糖尿病透析予防指導を実施した患者さまを対象として、電子診療録より透析予防指導開始時の腎症病期および各種イベント（透析導入、死亡、心血管疾患、脳血管疾患、下肢切断）の発生日を後方視的に調査します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	電子診療録より年齢、性別、HbA1c、尿中アルブミン指数または尿中蛋白質/クレアチニン比、各種イベントの発生日を抽出します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	各種データの抽出は外部と遮断された電子カルテ端末を用います。抽出後のデータは同じく電子カルテ端末上のパスワード管理されたフォルダ内に研究公表後5年間保管し、保管期間を終えるとデータ消去します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 栄養管理室 國枝 加誉
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 栄養管理室 國枝 加誉 電話：06-6458-5821（代表）